

第2次

木更津市スポーツ推進計画

～スポーツを楽しみ いきいきと暮らすまち きさらづ～



千葉県木更津市

は じ め に



スポーツは、健康・体力づくりのためだけでなく、生きがいや生活習慣病の予防など、心身両面にわたる効果をはじめ、青少年の健全育成、高齢者・障がい者が社会参加を図るための手段、交流による地域活性化など、明るく豊かで活力に満ちた社会を形成するうえで欠かすことのできないものです。

本市では、「スポーツを楽しむ いきいきと暮らすまち きさらづ」を基本理念に掲げ、平成30年3月に「木更津市スポーツ推進計画」を策定し、「生涯スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」、「スポーツを活かしたまちづくり」、「施設の整備と活用」を柱に各種スポーツ施策の推進に努めてまいりました。

一方、令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症のまん延は、スポーツイベントの開催や運動機会の自粛を余儀なくされたほか、新しい生活様式を取り入れながら活動することが求められるなど、スポーツの分野においても、多大な影響を与えました。

こうした社会の変化を踏まえ、木更津市スポーツ推進審議会及び市民の皆様からパブリックコメント制度によりご意見をいただくとともに、国の第3期スポーツ基本計画及び県の第13次千葉県体育・スポーツ推進計画を参酌し、木更津市の総合計画や他の分野別計画との整合性を図りながら、第2次木更津市スポーツ推進計画を策定いたしました。

本計画の実現に向けて、市民やスポーツ関係団体、学校等関係機関の皆様と連携を図りながら、総合的かつ計画的に各施策に取り組み、地域全体でスポーツの振興に取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見・ご提言をいただきました木更津市スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力をいただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和5年3月

木更津市長 渡 辺 芳 邦

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画の背景と趣旨	1
2 計画におけるスポーツの範囲	2
3 計画の位置づけ	3
4 計画期間	4
5 スポーツに関する意識調査から見た現状と課題	5
第2章 目指す将来像と基本目標	7
1 目指す将来像(基本理念)	7
2 基本目標	8
3 施策体系	9
第3章 今後5年間に取り組む施策	10
1 生涯スポーツの推進	10
2 競技スポーツの推進	16
3 スポーツを活かしたまちづくり	18
4 施設の整備と活用	21
第4章 計画の推進にあたって	24
1 推進体制	24
2 進行管理	24
資料編	25

第1章 計画の策定にあたって

1 計画の背景と趣旨

近年、少子高齢化や核家族化、地域社会における人間関係の希薄化、急速な情報化やグローバル化などにより、社会環境や価値観が急激に変化するとともに、子どもの運動能力の低下や若い世代のスポーツ離れ、高齢者の介護予防や健康増進など、運動やスポーツを取り巻く環境も大きく変化しています。

令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症も日常生活を大きく変えるとともに、スポーツ分野においても、様々なスポーツイベントや大会が中止、延期となるなど、大きな影響を及ぼしました。

国は、令和4年3月に、第3期「スポーツ基本計画」を策定し、改めて重要性が確認された「スポーツの価値」が発揮されるよう、第2期計画で掲げられた「中長期的なスポーツ施策の基本方針」を踏襲し、国民が「する」「みる」「ささえる」ことを真に実現できる社会を目指すこととしておりますが、令和2年度に公益財団法人笹川スポーツ財団が行った「新型コロナウイルスによる運動・スポーツへの影響に関する全国調査」の結果からは、特に「する」「みる」スポーツ活動に大きな変化をもたらしていることが明らかになっております。

これは本市においても例外ではなく、令和4年3月に行ったスポーツに関する意識調査では、スポーツ実施率は5年前より低下しており、新型コロナウイルスへの懸念から外出を控えたことがスポーツをしない理由の2番目にあがっております。

新型コロナウイルス感染症に伴う「新しい生活様式」を実践するなかで、運動不足により身体的及び精神的な健康に対する2次被害も懸念され、子どもの健全な発育、発達への影響や生活習慣病等の発症及び体力、生活機能の低下リスクが高まりますが、ライフステージに応じて意識的に運動・スポーツに取り組むことは、健全な発育、健康の保持・増進のみならず、ストレス解消や自己免疫力の向上による感染症への予防効果にもつながります。

こうしたなか、現計画の基本理念や基本目標は踏襲し、国の第3期スポーツ基本計画及び県の第13次千葉県体育・スポーツ推進計画を参酌するとともに、木更津市の総合計画や他の分野別計画との整合性を図りながら、With コロナ時代の運動・スポーツを推進するため、第2次木更津市スポーツ推進計画を策定しようとするものです。

2 計画におけるスポーツの範囲

スポーツは、社会環境の変化とともにその意義はより広範囲になり、求められる役割はより高いものになっています。

そのため、本市ではスポーツ基本法におけるスポーツの捉え方を参考にするとともに、市民のライフスタイルの変化なども考慮しながら、より分かりやすく、より具体的に示したものを本市におけるスポーツの定義として掲げ計画を策定します。

スポーツ基本法の前文には『スポーツは、心身の健全発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動である。』と記載されています。

スポーツは運動競技だけでなく、広く身体活動を対象とし、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進などを図るために行うことを目指しています。

本市ではスポーツを以下のように定義し、計画を策定します。

競技スポーツ、軽スポーツ、野外活動、レクリエーションの他、心身の健康のために目的意識を持って行う運動、身体活動をスポーツとする。

陸上競技や球技、武道など競技性の高いものだけではなく、学校における体育活動、健康づくりや介護予防などのために行うウォーキングや体操などの軽い運動、遊びの要素を取り入れるなど楽しみながら身体を動かすレクリエーション活動、通勤・通学時の徒歩や自転車利用、階段昇降といった日常生活で意識的に行う身体活動もスポーツに含むものとします。

また、自身が身体を動かして行う「する」スポーツだけではなく、競技や試合を観戦する「みる(観る)」スポーツ、監督やコーチ、審判、スポーツボランティア、サポーターとして参加する「ささえる(支える)」スポーツなども、本計画ではスポーツとして扱います。

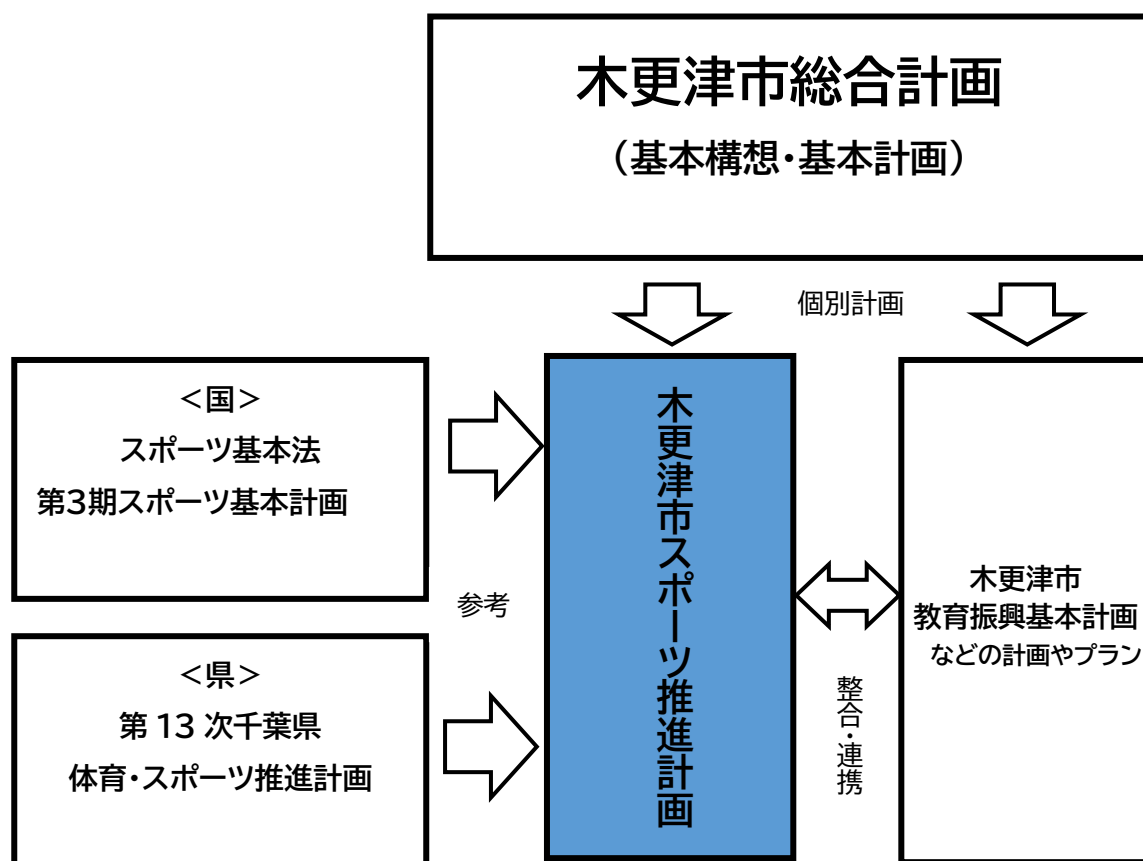
さらに、「する・みる・ささえる」スポーツの基盤となる「スポーツを知る」という関わり方がスポーツを推進するうえで重要であると考えています。

なお、近年では、e スポーツやマインドスポーツといった大きな身体活動を伴わない競技も「スポーツ」として捉える動きがあります。今後も誰もが気軽にスポーツに親しむなどのきっかけづくり等の観点から、その動向について注視していきます。

3 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第10条第1項に基づき地方公共団体が策定する「地方スポーツ推進計画」にあたり、上位計画である国の「第3期スポーツ基本計画」及び県の「第13次千葉県体育・スポーツ推進計画」の内容を参考にした、本市の実情に即した計画です。

また、本計画は「木更津市総合計画」の基本理念の実現に向けて、施策や事業を具体的に示す個別計画であり、本市におけるスポーツ推進政策をより効果的に実現するために、市民やスポーツ関係団体、学校等関係機関と連携を図りながら、地域全体でスポーツの推進に取り組むための指針となるものです。

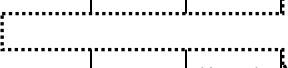


4 計画期間

本計画は、令和5年度から令和9年度までの5年間を計画期間とします。

また期間中は、計画の進捗状況、法制度の改正、社会情勢の変化等を踏まえながら、必要に応じて計画の見直しを行うものとしています。

【関連する主な計画の期間】

年度		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
主な計画							
国	第3期スポーツ基本計画 (令和4年度～令和8年度)						
県	第13次千葉県体育・スポーツ推進計画 (令和4年度～令和8年度)						
市	木更津市総合計画 (基本構想・基本計画) (基本構想:平成27年度～令和12年度) (基本計画:4年毎に策定)	 第2次 基本計画					
	第2次木更津市スポーツ推進計画 (令和5年度～令和9年度)						

5 スポーツに関する意識調査から見た現状と課題

15歳以上の木更津市民1,000人を令和4年3月1日現在の住民基本台帳より無作為抽出し、木更津市スポーツに関する意識調査を実施いたしました。(回答率43.3%)

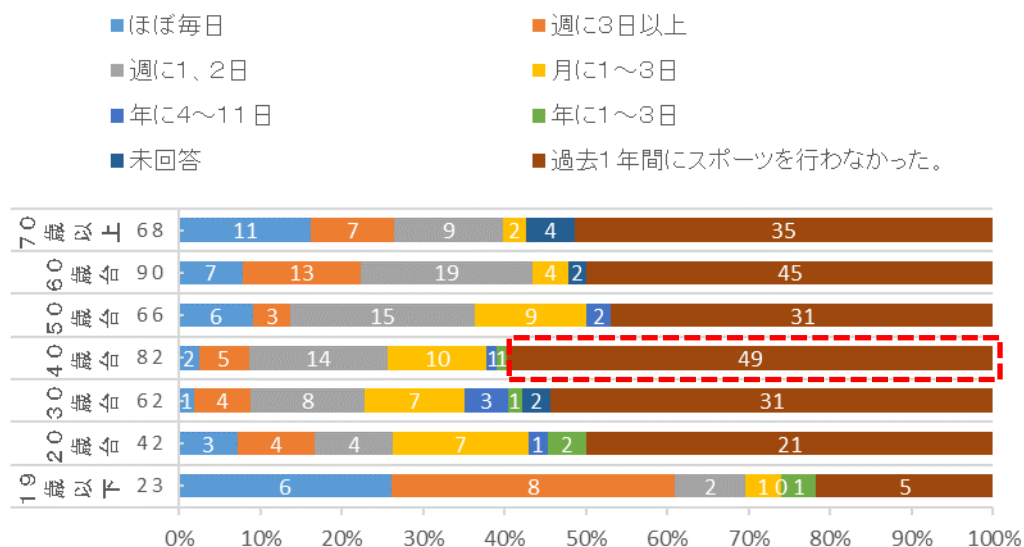
(1) スポーツ実施率

第1次木更津市スポーツ推進計画において「市民(20歳以上)の週1回以上のスポーツ実施率」について65%を目標に掲げました。令和4年3月に実施した木更津市スポーツに関する意識調査では、週に1回以上スポーツをする人の割合が34%となっており、第1次木更津市スポーツ推進計画策定時の45%より低下しており、目標値を達成できていません。

年齢層別に見てみると、働き盛り、子育て世代である40歳台の実施率が最も低いことが分かりました。

こうした働き盛り、子育て世代が参加しやすく、家族連れでも楽しめるような教室などの事業展開が必要となります。

また、市民がスポーツにふれることができるよう、スポーツイベントなどの開催情報について、SNS等を活用し広く積極的に発信して、市民のスポーツ活動の推進につなげる必要があります。



(2)現在行っているスポーツの種類

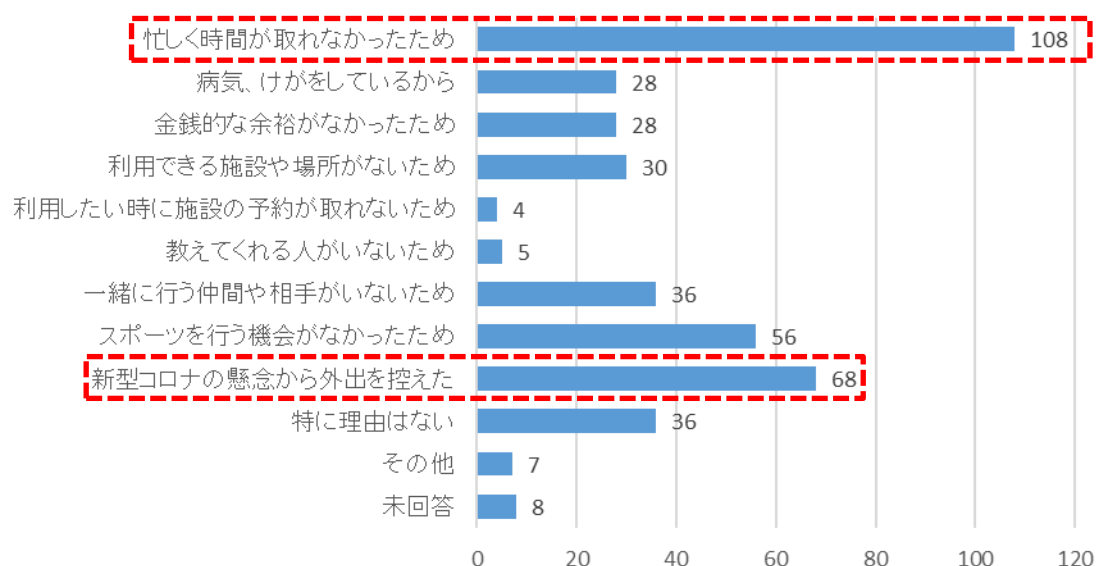
「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」で、過去1年間にスポーツを行ったと回答した人に行ったスポーツ、運動を伺ったところ、『「歩く」「走る」スポーツ』との回答が多く、次いで「球技」、「体を伸ばしたり、音楽やリズムに合わせて体を動かすスポーツ」となっておりました。

なお、項目で一番多かった回答は「ウォーキング、散歩」となっております。

(3)スポーツをしない理由

「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」で、過去1年間にスポーツを行わなかったと回答した人にその理由を伺ったところ、「仕事、家事、育児、介護、勉強などで忙しく時間がとれなかったため」と回答した人が最も多い結果となりました。また、「新型コロナウイルス感染の懸念から外出を控えたため」と回答した人も次いで多く、新型コロナウイルス感染症の影響も大きいことが分かります。

今後も、時間を見つけて、スポーツを行うきっかけづくりが重要であり、習慣化するよう啓発を続けて行く必要があります。



第2章 目指す将来像と基本目標

1 目指す将来像(基本理念)

『スポーツを楽しみ いきいきと暮らすまち きさらづ』

スポーツは、体を動かすという人間の本源的な欲求に応え、精神的充足や楽しさ、喜びをもたらすなど内在的な価値を有するとともに、青少年の健全育成や地域社会の再生、心身の健康の保持増進に重要な役割を果たすものであり、スポーツを通じて人々が幸福で、豊かな生活を営むことができる社会の創出を目指す必要があります。

そのようなことから、市民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進し、ライフステージに応じて元気でいきいきと暮らす活力あるまちの実現を目指します。



2 基本目標

本市のスポーツ推進に向けて、目指す将来像を実現するため、以下のとおり基本目標を定めます。

1 生涯スポーツの推進

市民の誰もが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」、それぞれのライフステージに応じて、スポーツに親しむきっかけづくりができるようスポーツ活動を推進し、生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。

2 競技スポーツの推進

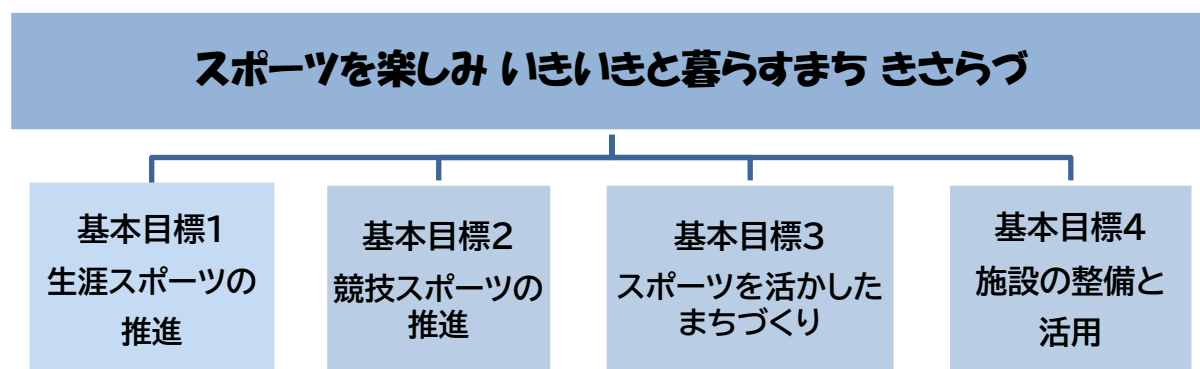
競技力向上のため、スポーツ関係団体などと連携し、専門的知識や技能を有する競技スポーツ指導者の養成、各競技団体の選手強化支援や大会出場者への支援を進めます。

3 スポーツを活かしたまちづくり

スポーツの持つ力を活用して地域の活性化を図るとともに、東京湾アクアラインによる首都圏への近接性や高速交通網の結節点としての地理的優位性など、地域特性を活かして、大規模スポーツ大会の開催やスポーツ合宿などの誘致を進めます。

4 施設の整備と活用

民間活力を活用した適切な施設の管理運営に努めるとともに、既存施設の利用環境の改善と身近な空間や場所の有効活用等を図り、効果的に施設の充実を進めていきます。



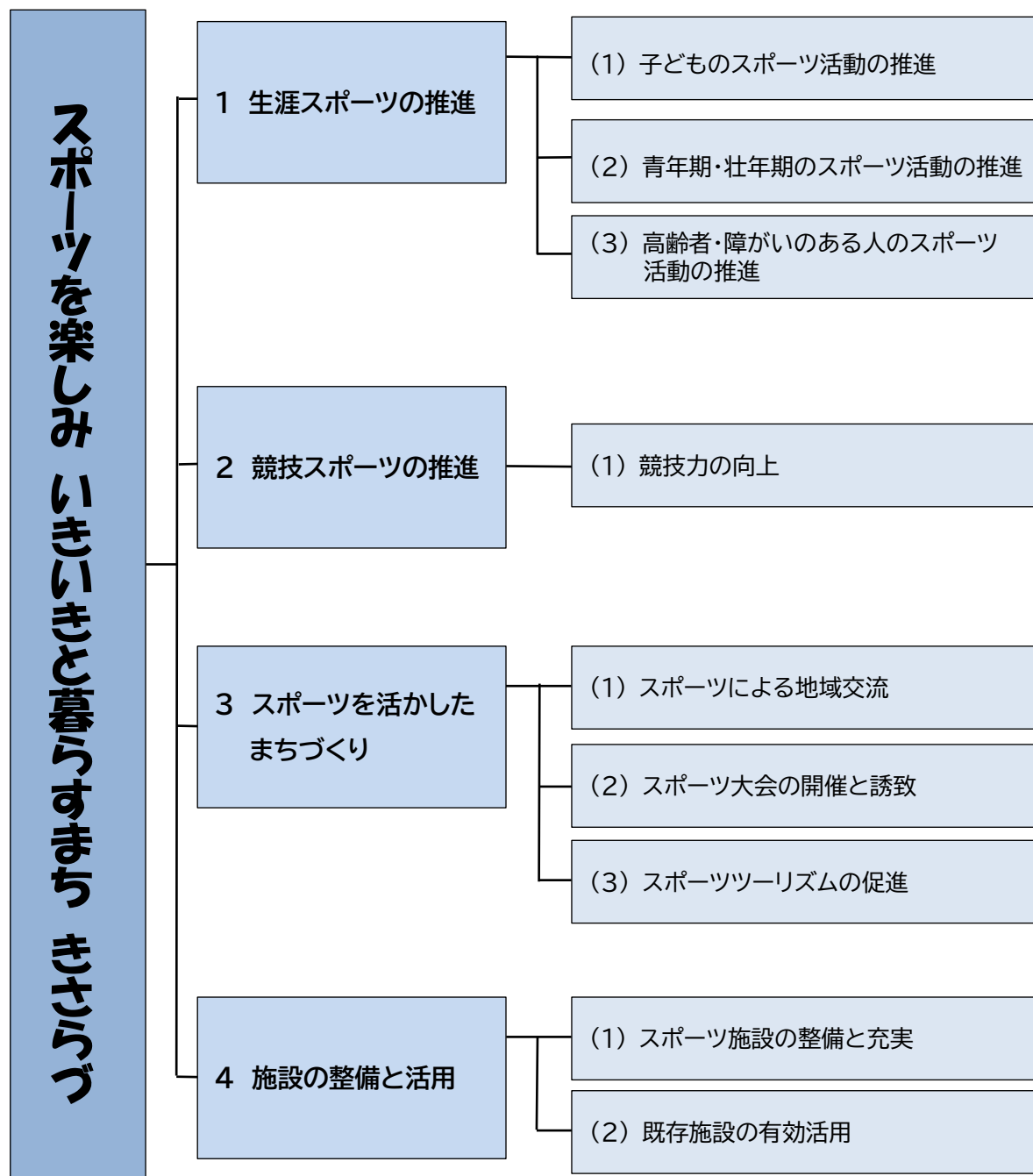
3 施策体系

本計画の基本目標を達成するために、以下のとおり基本施策を推進します。

【基本理念】

【基本目標】

【基本施策】



第3章 今後5年間に取り組む施策

1 生涯スポーツの推進

成果指標

指標	令和3年度(現状値)	令和9年度(目標値)
市民(20歳以上)の週1回以上のスポーツ実施率※	34%	70%

※市の現状値＝「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」の結果による。

(1)子どものスポーツ活動の推進

《現状や課題》

- 乳幼児期に体を動かして遊ぶことは、運動やスポーツに親しむ資質や能力を育むだけでなく、意欲、気力、コミュニケーション能力を培うと考えられます。
- 日々の生活の中で、外で体を動かす遊びが習慣化されるように、子どもが自ら体を動かして遊ぶことに興味や意欲を持てるような働きかけが重要です。
- 運動する児童生徒としない児童生徒の二極化が進み、体力格差の広がりが懸念されます。
- 子どものスポーツ推進に大きな役割を果たしているスポーツ少年団は、登録団員数が減少の一途をたどっており、今後の団員や指導者の確保が懸念されます。
- 「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(答申)」(平成31年1月 中央教育審議会)の中において、将来的には、部活動を学校単位から地域単位の取組にし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきとされ、「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」(令和4年6月6日)において、令和5年度以降に、まずは休日の運動部活動から段階的に地域移行することを基本とすることの提言がなされました。

《施策の方向性》

- 保育士による子育て相談や保健師、栄養士による健康相談など、様々な機会を通じて、乳幼児期からの体を使った運動遊びの必要性を保護者に理解してもらえるよう啓発に努めます。
- 園児以外にも園庭を開放し、親子で外遊びができる場を提供します。
- 親子で楽しめる遊びやスポーツ体験などの機会を通じて、子どもの運動習慣や体力づくりを図ります。
- 児童生徒の運動意欲を高めるため、運動能力証の合格を推奨するとともに、教員の体育指導技術の向上に取り組みます。
- 児童とその保護者を対象に「チャレスポ in KISARAZU」を開催し、スポーツにチャレンジする機会の提供や優れたスポーツ選手との交流を通じて、地域のスポーツ活動の促進を図ります。
- 高校、大学等と連携し、市内小中学校の学校体育の補助や児童生徒のスポーツ機会の拡充を図りながら、体力の底上げをします。
- スポーツ少年団の指導者育成など支援を行うとともに、団体間の情報交換を行う機会を確保し、スポーツを通じた青少年の健全育成や相互の交流を促進します。
- 学校部活動の段階的な地域移行や、地域のスポーツ関係団体等との連携・協働、及び合理的で効率的な学校部活動を支援します。
- ICT(情報通信技術)を活用した遠隔指導等による競技力の向上やリモートによる双方向的な交流を生むスポーツの機会の提供について、調査・研究します。



(2) 青年期・壮年期のスポーツ活動の推進

《現状や課題》

- 高度化、複雑化した現代社会は、日常生活においてストレスが生じやすい状況になっています。スポーツに親しむことは、ストレスの解消、体力の向上、生活習慣病の予防など明るく元気な生活を送るうえで意義深いものとなります。
- 「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」の結果によれば、運動不足を感じている人の割合は75%、「新型コロナウイルスの影響によりスポーツ、運動を行う頻度が減少した」及び「どちらかというと減少した」と回答した人の割合は47%と高い数値となっています。
- 仕事や家事などを理由に、スポーツをする時間やきっかけがないという人が、働き盛り、子育て世代である40歳台を中心に見受けられるため、親子で参加できる機会や、仕事を抱えていても隙間時間に身近な場所でスポーツができる環境を整えることが重要です。

《施策の方向性》

- 日頃スポーツに接しない市民が気軽にスポーツを楽しめるように、初心者向けのスポーツ教室やイベントなどを開催し、スポーツをするきっかけづくりに努めるとともに情報発信の充実を図ります。
- 地域スポーツの推進役であるスポーツ推進委員と協力して、実技指導や各種スポーツ事業の企画・運営などを行い、市民のスポーツ活動を活性化していきます。
- スポーツを楽しみ、生きがいづくりや仲間づくりにつながるよう、親子や家族、友人などと一緒に参加できる各種スポーツ大会の開催を促進します。
- 日常生活の中で「歩く」「運動する」などの身体活動を推進し、運動習慣の獲得を図ることを目的とした歩数計健康アプリ機能「らづ Fit」の普及啓発に努めます。

(3)高齢期・障がいのある人のスポーツ活動の推進

《現状や課題》

- 人生100年時代を迎えた今日、日ごろから健康への意識を高め、正しい生活習慣を身につけることによって、できるだけ長く健康で活動的な生活を維持・継続できるよう健康意識の向上を目的とした情報提供が重要です。
- 高齢者が健康を実感でき、生涯を通じて心身ともに健やかに生活できるよう、運動習慣の定着が必要です。
- 障がいのあるなしに関わらず、地域のなかで生きがい・楽しみをつくりこころ豊かな生活を送ることが出来るよう、生涯学習やスポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を充実させ、楽しい時間を共有することにより仲間づくりを支援していくことが重要です。

《施策の方向性》

- 日常生活の中で「歩く」「運動する」などの身体活動を推進し、運動習慣の獲得を図ることを目的とした歩数計健康アプリ機能「らづ Fit」の普及啓発に努めます。
- 健康とスポーツの関わりを広く周知するとともに、健康イベントなどを通じて、健康づくりや体力づくりに対する正しい知識の普及に努めます。
- 高齢者の寝たきり、認知症といった介護予防のため、高齢者が気軽に参加できるスポーツ教室の開催を実施し、スポーツを通じて地域とのつながりを実感できる機会の創出に努めます。
- 概ね 65 歳以上の方を対象に介護予防教室の開催や地域包括支援センターと連携し、「きさらづ筋力アップ体操」の指導を通じて市民の主体的な介護予防の取組みを支援します。
- 誰もが気軽にスポーツや運動に取り組める施設の整備及び改善に努め、積極的にスポーツや運動ができるよう、スポーツ・レクリエーションに関する情報の提供を促進します。

《主な事業及び取組み》

事業・取組み	基本施策	令和3年度 (現状値)	令和9年度 (目標値)	担当課 関係団体
	内容			
チャレスポ in KISARAZU	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進	734 人 ※R4 新規事業	900 人	スポーツ振興課 木更津市スポーツ協会
	児童とその保護者を対象に、多様なスポーツに触れるイベントを開催し、スポーツを始める機会とするとともに、継続的にスポーツを実施するきっかけを作ります。			
ニュースポーツ体 験会	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活 動の推進	171 名	215 名	スポーツ振興課
	スポーツ推進委員と連携し、体験会や実技指導を通して、ニュースポーツの普及を図ります。			
市民マラソン大会	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進	192 名	750 名	スポーツ振興課 木更津市スポーツ推進委員会 木更津市陸上競技協会
	健康体力づくりの一環及び生涯スポーツ振興のため、マラソン大会を実施します。			
木更津市スポー ツ・レクリエーショ ン大会	(2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活 動の推進	173 名	215 名	スポーツ振興課
	各種軽スポーツ大会を開催し、健康体力づくりとスポーツの日常化を図ります。			
市民歩け歩け大会	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活 動の推進	98 名	125 名	スポーツ振興課 木更津市スポーツ推進委員会
	地域を散策し健康・体力づくりの理解を深め「歩こう運動」の普及を図ります。			
情報発信の充実	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活 動の推進	2 回	6 回	スポーツ振興課
	SNS等や様々なメディアを活用した情報発信により、スポーツ関連情報の充実を図ります。			
きさらづ健康支援 サービス「らづ Fit」	(2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活 動の推進	4,143名 (登録者)	12,780 名 (登録者)	健康推進課
	歩数計健康アプリの利用により、日常生活の中で歩くことを意識し、目標達成時にポイントを付与し、楽しく運動の習慣化を図ります。			

《その他事業及び取組み》

事業・取組み	基本方針	担当課 関係団体
	内容	
親子運動あそび教室	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進	スポーツ振興課
	親子の運動教室を開催し、子どもとの触れ合う対話の場とし、また子育て世代のスポーツ実施率の向上を図ります。	
各種スポーツ教室	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進	スポーツ振興課 指定管理者
	スポーツをするきっかけ、体力、健康づくりなどを目的にスポーツ教室を開催します。	
いきいき館各種教室	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進	健康推進課 指定管理者
	生活習慣病のリスクの軽減や健康寿命の延伸などを目的に、健康づくりの場を提供し、良好な運動習慣が定着するよう、各種教室を実施します。	
ハイキング、ウォーキング教室	(1)子どものスポーツ活動の推進 (2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進 (3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進	各公民館
	ウォーキングの基礎を学びながら健康体力づくりと仲間づくりを促進します。	
介護予防教室	(3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進	高齢者福祉課
	概ね65歳以上を対象に自立生活体操や高齢者の食と運動の元気アップ教室により、転倒予防の体力づくりを図ります。	
きさらづ筋力アップ体操	(3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進	高齢者福祉課
	地域包括支援センターと連携し、体操の実技指導や健康教育を行い、市民主体の自主的な介護予防活動を促進します。	
障がいのある人に配慮したスポーツの環境づくり	(3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進	障がい福祉課 スポーツ振興課
	スポーツ・レクリエーションなどの企画・実施や施設の整備充実などを検討します。	

2 競技スポーツの推進

成果指標

指標	令和3年度(現状値)	令和9年度(目標値)
全国大会等出場奨励金事業の交付件数※	98 件	150 件

※全国大会等出場奨励金事業・・・予選大会、選考会を経て出場した国際大会、全国大会に出場した市民を奨励する制度です。

(1)競技力の向上

《現状や課題》

- 木更津市スポーツ協会は、千葉県民体育大会などの大会へ競技者や役員を派遣し、アマチュアスポーツの競技力の向上と次世代の選手の育成に努めています。
- 小中学校体育連盟は、運動部活動や学校体育と密接な関わりを持ち、青少年の健全な心身の成長に貢献しています。
- 全国大会や国際大会へ出場する選手や団体へ経済的な支援をすることで、スポーツの振興を図っています。
- 全国大会や国際大会で優秀な成績を収めた選手や団体などを表彰し、その栄誉を称えています。

《施策の方向性》

- 木更津市スポーツ協会の安定した運営に寄与するため、補助金を通じた間接的な支援とともに、指導者養成などの活動場所の確保に努め、トップアスリート育成に向けた地域の競技力向上を図ります。
- 小中学校体育連盟を支援し、児童生徒がスポーツに積極的に取り組むことができる環境を整え、各種体育大会を開催し、児童生徒の競技力向上に努めます。
- 全国大会等出場奨励金制度の周知及び申請について、競技団体や学校に更なる協力を求めるとともに、支援について今後も継続していきます。
- 本市の競技力の底上げを図り、国民体育大会や全国障害者スポーツ大会、全国高等学校総合体育大会などに出場する選手や指導者への激励を実施していきます。

《主な事業及び取組み》

事業・取組み	基本施策	令和3年度 (現状値)	令和9年度 (目標値)	担当課 関係団体
	内容			
指導者講習会等の支援	(1)競技力の向上	144回	180回	スポーツ振興課 木更津市スポーツ協会
	指導者養成講習や県民体育大会出場選手の練習の場を提供し、競技力向上を支援します。			
木更津市スポーツ表彰	(1)競技力の向上	個人：15人 団体：3団体	個人：23人 団体：5団体	スポーツ振興課
	全国大会や国際大会で優秀な成績を収めた選手と団体を表彰します。			

《その他事業及び取組み》

事業・取組み	基本方針	担当課 関係団体
	内容	
木更津市スポーツ協会補助金	(1)競技力の向上	スポーツ振興課 木更津市スポーツ協会
	各競技団体で構成するスポーツ協会へ補助金を交付し、地域における競技スポーツを支援しています。	
小中学校体育連盟補助金	(1)競技力の向上	学校教育課 小中学校体育連盟
	補助金を交付し、児童生徒の体育の充実と競技力向上を図ります。	
激励会の開催	(1)競技力の向上	スポーツ振興課
	国民体育大会や全国障害者スポーツ大会、全国高等学校総合体育大会などに出場する選手や指導者への激励会を開催します。	

3 スポーツを活かしたまちづくり

成果指標

指標	令和3年度(現状値)	令和9年度(目標値)
スポーツイベントの数※1	3 件※2	4 件

※1 参加選手 500 人以上の大会で、市外参加者が概ね半数程度かそれを超える大会

※2 ちばアクアラインマラソン大会、木更津トライアスロン大会、木更津ブルーベリーRUN の 3 件

(1)スポーツによる地域交流

《現状や課題》

○地域社会における人間関係のつながりや支えあいの希薄化が問題になっています。
身近な地域において、幅広い世代の住民が交流する機会をもち、地域コミュニティの醸成が必要です。

○総合型地域スポーツクラブでは、子どもから高齢者まで、誰もが楽しめる複数の種目が用意され、地域住民の皆さんが主体となった地域スポーツ活動により、新しいコミュニティの核となることが期待されます。

《施策の方向性》

○スポーツを通じて、人と人とのつながりを大切にしたまちづくりを図り、地域のスポーツ推進委員と連携し、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加でき、運動負荷の少ないスポーツの講習会を開催し交流の場を広げます。

○既存の3つの総合型地域スポーツクラブが安定して運営ができるよう情報提供などにより支援するとともに、地域で多様なスポーツ活動が促進されるよう、新たなクラブ設立においては、必要な支援に努めます。

(2)スポーツ大会の開催と誘致

《現状や課題》

○「ちばアクアラインマラソン」、「木更津トライアスロン大会」など大規模なスポーツイベントが開催され、特色ある大会として全国各地から選手や家族、応援など多くの人が本市を訪れました。

○「ちばアクアラインマラソン」は、沿道応援イベントを実施し、大勢のボランティアの皆さんが、音楽やダンスなどで大会を盛り上げるとともに、スタッフの心遣いやランナーを励ます市民の声援など高く評価される大会です。

○平成28年2月に設立されたきさらづスポーツコミッションと協働し、大規模なスポーツイベントの開催などによりスポーツの振興や地域活性化に取り組んでいます。

《施策の方向性》

○「ちばアクアラインマラソン」などの大規模スポーツ大会の開催にあわせ、スポーツの振興を図るとともに、本市の魅力発信に取り組み、“地域ブランディング”の確立を図ります。

○大規模スポーツ大会に出場する「する」スポーツ、ボランティアとして「ささえる」スポーツと競技を観戦する「みる」スポーツ及びスポーツの楽しさや喜び、効果などを知るといった「知る」スポーツを推進します。

○スポーツ関係団体と連携し、本市のスポーツ資源や特徴ある観光資源の活用により、スポーツイベントや競技大会の誘致や開催支援を進めます。

(3)スポーツツーリズムの促進

《現状や課題》

○本市では東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場のナイジェリア選手団事前キャンプ地として、重要な役割を果たしました。

○本市は、東京湾アクアライン経由により都心から40分圏域に位置しておりますが、木更津トライアスロン大会では、自転車をそのまま運搬できるサイクルトレインアクセスツアーが運行されるなど、スポーツツーリズムの促進に様々な試みが実施されています。

《施策の方向性》

○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後もナイジェリアとの交流を継続するとともに、有形・無形のスポーツレガシーの継承に努めます。

○スポーツ資源の活用を重要な取り組みのひとつであると捉え、スポーツ関係団体などと連携を図り、スポーツツーリズム戦略について検討を進めていきます。

《主な事業及び取組み》

事業・取組み	基本施策	担当課 関係団体
	内容	
スポーツによる世代間交流	(1)スポーツによる地域交流	スポーツ振興課 木更津市スポーツ推進委員会
	スポーツ推進委員と連携し、グラウンド・ゴルフやボッチャの体験会・実技指導を通して、世代間の交流の場を広げます。	
総合型地域スポーツクラブの育成支援	(1)スポーツによる地域交流	スポーツ振興課
	運営に必要な情報提供などにより、地域住民が主体のスポーツ活動を支援します。	
ちばアクアラインマラソン	(2)スポーツ大会の開催と誘致	スポーツ振興課
	マラソン大会を通じたスポーツの振興と地域の魅力発信に取り組み、交流人口の増加など、地域の活性化を推進します。	
木更津トライアスロン大会	(2)スポーツ大会の開催と誘致	スポーツ振興課
	トライアスロン大会を通じて、競技の普及と地域の活性化を推進します。	
スポーツ関係団体との連携	(2)スポーツ大会の開催と誘致	スポーツ振興課 きさらぎスポーツコミッション
	スポーツコミッションなどのスポーツ団体や関係機関と連携し、スポーツを活かした地域の活性化に取り組んでいきます。	
スポーツツーリズムの検討	(3)スポーツツーリズムの促進	スポーツ振興課 観光振興課 木更津市観光協会
	スポーツ関係団体と連携を図り、スポーツツーリズムの検討を進め、観光振興及びインバウンド拡大の促進を図ります。	
オリンピック・パラリンピックレガシーの継承	(3)スポーツツーリズムの促進	スポーツ振興課 オーガニックシティ推進課
	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の有形・無形のスポーツレガシーの継承に努めます。	

4 施設の整備と活用

成果指標

指標	令和3年度(現状値)	令和9年度(目標値)
市営スポーツ施設の利用者数※	197,589 人	427,000 人

※市営スポーツ施設・・・市民体育館、貝渕庭球場、市営野球場、市営弓道場、江川総合運動場、桜井運動場、健康増進センター(いきいき館)、小櫃堰公園、少年自然の家キャンプ場

(1)スポーツ施設の整備と充実

＜現状や課題＞

○「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」では、公共スポーツ施設の数が「足りている」又は「どちらかというと足りている」と回答した人の合計が11%であるのに対し、「不足している」又は「どちらかというと不足している」と回答した人の合計は41%でした。また、本市のスポーツ推進に重要なことを挙げていただいたところ、「スポーツ施設、設備の充実」と回答した人が多数ありました。

○体育館、弓道場、野球場及びテニスコートなど様々なスポーツ施設の老朽化が進んでいます。

＜施策の方向性＞

○「木更津市公共施設予約システム」の更なる利用周知を図り、施設利用者数の増加を図ります。

○節電やLED化を始めとした脱炭素化、ゼロカーボンの実現に向けた取り組みを継続するとともに、新たな施設の計画時はZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の方針を踏まえた設計に努めます。

○早朝・夜間等、施設の利用時間を拡張することで、市民のニーズに合った環境の提供に努めます。

○民間の能力を活用する指定管理者制度により、施設の適切な管理運営をするとともに、市民サービスの向上、計画的な施設整備を行い、スポーツをする場所の充実を図ります。

- 長寿命化計画を策定し、体育館、弓道場、野球場、テニスコート及び陸上競技場など、様々なスポーツ施設の計画的な整備、改修を図ります。

(2)既存施設の有効活用

≪現状や課題≫

- 施設の限られた空間を有効活用しながら、市民の身近な場所にスポーツをする環境を整える必要があります。
- 「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」の結果によると、この1年間にスポーツを行なった人が主にスポーツを行う場所で多かった回答は、「公園、広場、道路等」、次いで「市内公共施設」でした。

≪施策の方向性≫

- 施設を効果的に利用できるようホームページなどで各種情報を発信します。
- 小中学校の体育館や運動場を市民の身近なスポーツの場として開放していますが、利用しやすく、効果的・効率的に活用できるよう検討し、更なる施設の有効活用を図ります。
- 「木更津市スポーツに関する意識調査(令和4年3月)」の結果から、市民のスポーツ実施率の向上には、身近に気軽に運動できる公共施設の整備が必要と考えられます。体育施設をはじめ身近な公園など、運動できる環境の整備を図っていきます。
- 近年、猛暑による熱中症への危険が高まっていることから、体育施設の利用者や利用団体に対して熱中症への備えを周知するとともに、体育施設の改修時等には必要な対策を検討します。



《主な事業及び取組み》

事業・取組み	基本施策	担当課 関係団体
	内容	
施設の無料開放	(1)スポーツ施設の整備と充実	スポーツ振興課 健康推進課 市街地整備課
	県民の日、市民の日などにスポーツ施設を無料開放します。	
指定管理者制度	(1)スポーツ施設の整備と充実	スポーツ振興課 健康推進課 市街地整備課
	多様化する市民のニーズに効果的に対応するため民間のノウハウを活用しサービス向上を図ります。	
市営体育施設の修繕と改修	(1)スポーツ施設の整備と充実	スポーツ振興課 健康推進課 市街地整備課 生涯学習課
	修繕や改修をすることで、既存施設の利用環境の改善を図り、効果的に施設の充実を進めます。	
江川総合運動場の整備	(1)スポーツ施設の整備と充実	スポーツ振興課 市街地整備課
	江川総合運動場の拡張整備を継続し、スポーツの更なる振興を図ります。	
施設情報の発信	(2) 既存施設の有効活用	スポーツ振興課
	効率的に利用できるよう施設の利用状況などを発信します。	
学校体育施設開放事業	(2) 既存施設の有効活用	スポーツ振興課 市内小中学校
	市民の身近なスポーツの場として、小中学校の体育館や運動場を開放します。	教育総務課 学校教育課
公園の計画的な整備	(2) 既存施設の有効活用	市街地整備課
	誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を推進していきます。	

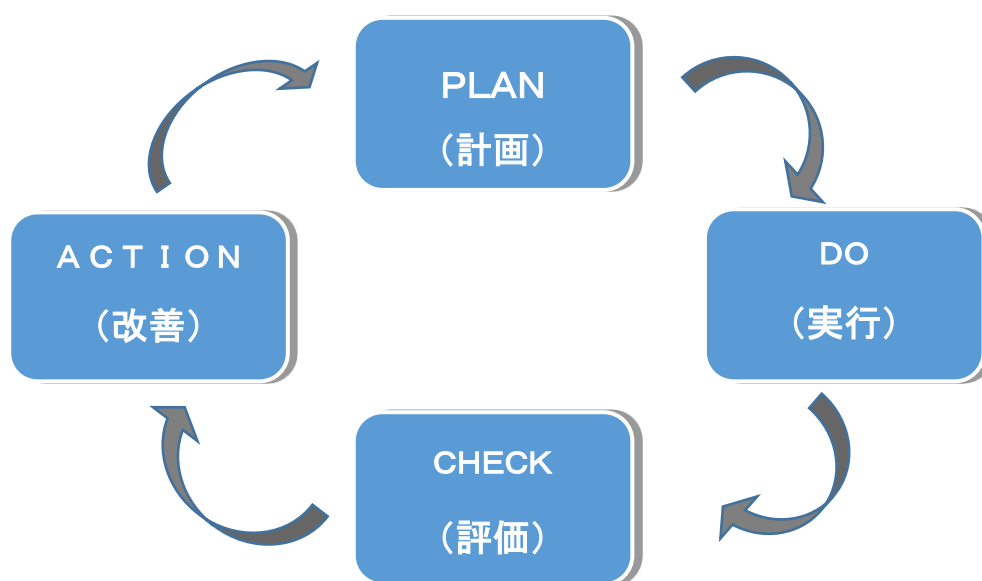
第4章 計画の推進にあたって

1 推進体制

本計画の推進にあたっては、市が、市民やスポーツ関連団体、スポーツ指導者、有識者、学校、民間企業などと、連携・協力体制を構築し、具体的な施策を実施していくことによって、本計画の基本目標、計画の指標の達成に努めます。

2 進行管理

社会情勢の変化やニーズの変化に伴う新しい課題に対応するため、PDCA サイクルに基づき、取り組みの実施状況について点検や評価を行い、取り組みを見直しながら効果的な計画となるように努めていきます。



資料編

○木更津市スポーツに関する意識調査の結果について

◆調査の目的

木更津市のスポーツ推進の指針となるスポーツ推進計画を改定するにあたり、市民の皆様の健康や運動、スポーツについてどのようなご意見をお持ちなのかを伺い、計画づくりのための基礎資料とすることを目的に実施しました。

◆調査項目

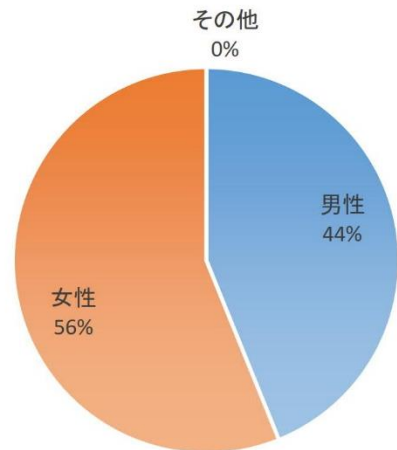
回答者属性、健康状態や体力、運動量、スポーツの活動状況、障がい者スポーツへの関心、今後のスポーツ活動の意向など。

◆調査設計と回収状況

- ・調査地域：木更津市全域
- ・調査対象：木更津市在住の15歳以上の男女1,000人
- ・抽出方法：令和4年3月1日現在の住民基本台帳より無作為抽出
- ・調査期間：令和4年3月10日から3月25日まで
- ・実施主体：木更津市
- ・回収状況：有効回収数(回収率) 433件(43.3%)

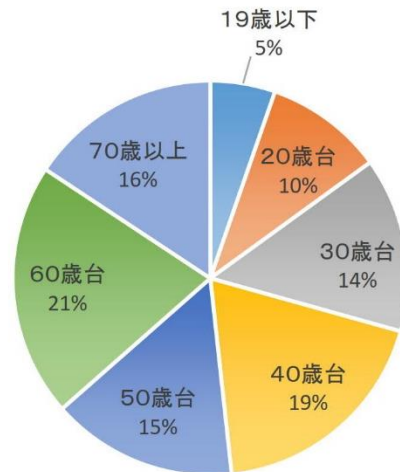
問1 あなたの性別についてお答えください。

性別	回答数	構成比
男性	190	44%
女性	243	56%
その他	0	0%
合計	433	100%



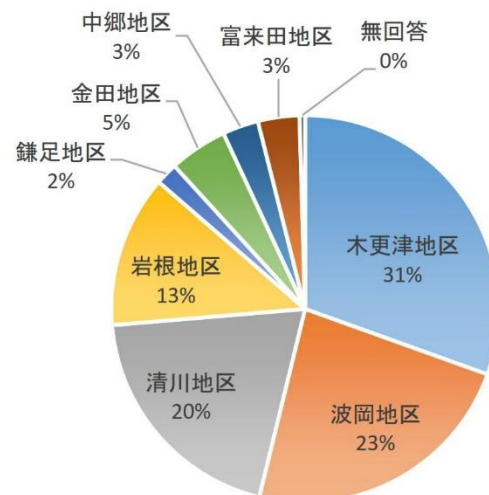
問2 あなたの年齢についてお答えください。
(令和4年3月1日時点)

年代	回答数	構成比
19歳以下	23	5%
20歳台	42	10%
30歳台	62	14%
40歳台	82	19%
50歳台	66	15%
60歳台	90	21%
70歳以上	68	16%
合計	433	100%



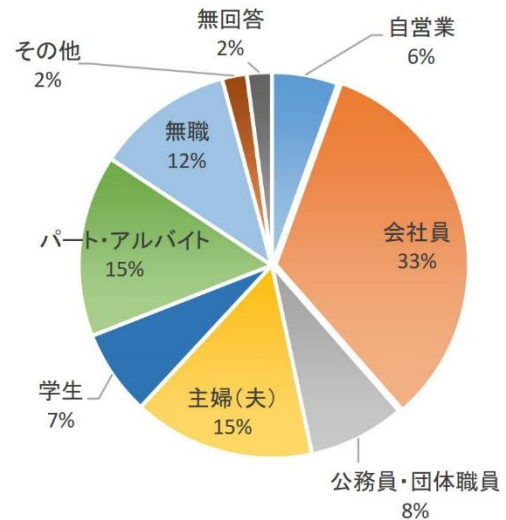
問3 あなたのお住まいの地区についてお答えください。

地区名	回答数	構成比
木更津地区	132	31%
波岡地区	101	23%
清川地区	86	20%
岩根地区	55	13%
鎌足地区	8	2%
金田地区	21	5%
中郷地区	13	3%
富来田地区	15	3%
無回答	2	0%
合計	433	100%



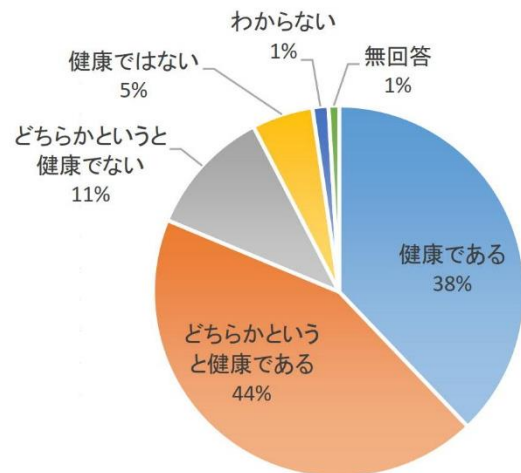
問4 あなたのご職業についてお答えください。

職業	回答数	構成比
自営業	24	6%
会社員	143	33%
公務員・団体職員	35	8%
主婦(夫)	66	15%
学生	31	7%
パート・アルバイト	66	15%
無職	50	12%
その他	9	2%
無回答	9	2%
合計	433	100%



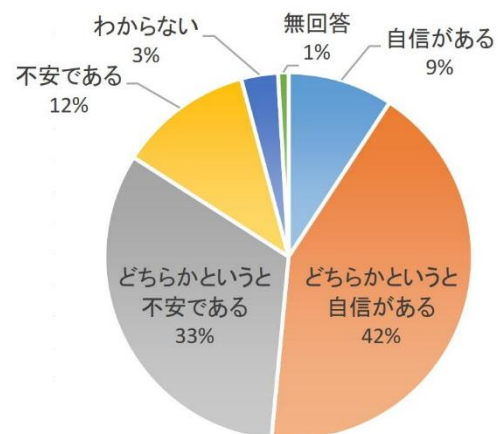
問5 あなたは、ご自身の健康状態についてどのように感じていますか。

健康状態について	回答数	構成比
健康である	164	38%
どちらかという健康である	188	44%
どちらかという健康でない	48	11%
健康ではない	23	5%
わからない	6	1%
無回答	4	1%
合計	433	100%



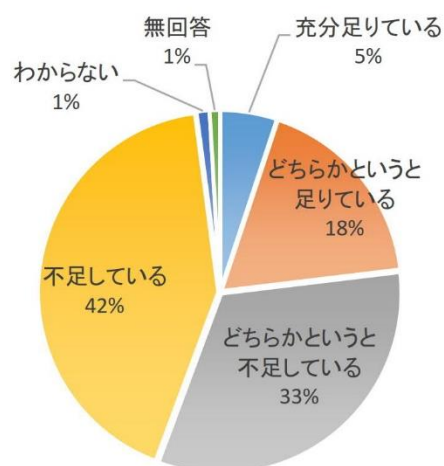
問6 あなたは、ご自身の体力についてどのように感じていますか。

体力について	回答数	構成比
自信がある	40	9%
どちらかという自信がある	183	42%
どちらかという不安である	141	33%
不安である	51	12%
わからない	14	3%
無回答	4	1%
合計	433	100%



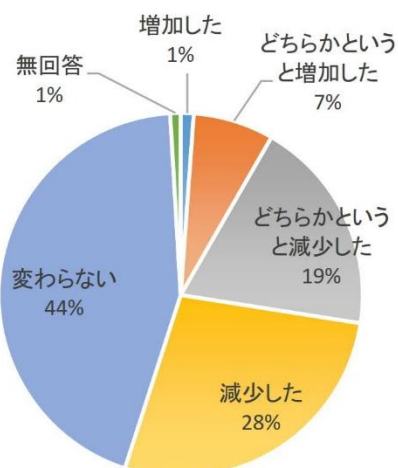
問7 あなたは、ご自身の運動量についてどのように感じていますか。

運動量について	回答数	構成比
充分足りている	22	5%
どちらかというと足りている	78	18%
どちらかというと不足している	141	33%
不足している	183	42%
わからない	5	1%
無回答	4	1%
合計	433	100%



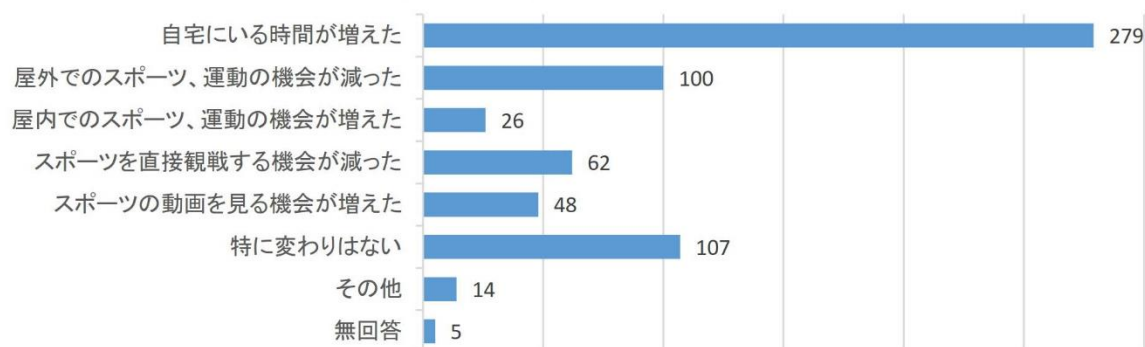
問8 新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ、運動を行う頻度に変化はありましたか。

スポーツ、運動を行う頻度の変化	回答数	構成比
増加した	5	1%
どちらかという増加した	31	7%
どちらかという減少した	83	19%
減少した	119	28%
変わらない	191	44%
無回答	4	1%
合計	433	100%



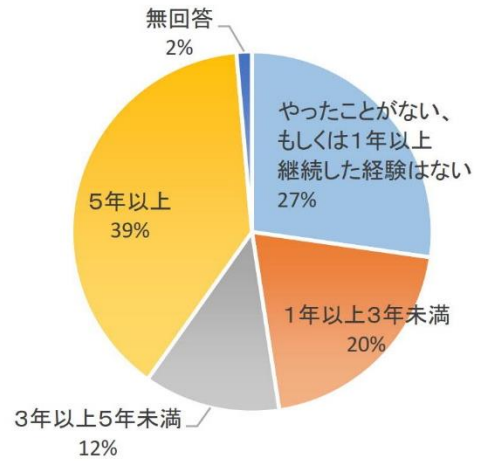
問9 新型コロナウイルス感染症の影響により、変化のあった生活様式について、当てはまるもの全てお答えください。
(複数回答)

変化のあった生活様式	回答数
自宅にいる時間が増えた	279
屋外でのスポーツ、運動の機会が減った	100
屋内でのスポーツ、運動の機会が増えた	26
スポーツを直接観戦する機会が減った	62
スポーツの動画を見る機会が増えた	48
特に変わりはない	107
その他	14
無回答	5



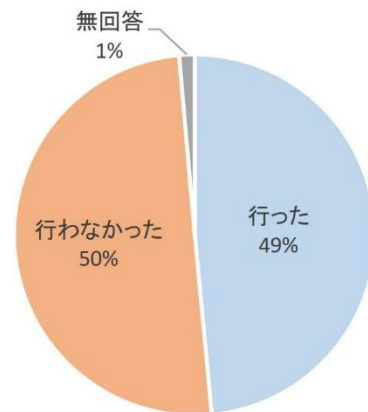
問10 あなたのスポーツ歴についてお答えください。
(学校の授業や職業として行ったものは除きます。)

スポーツ歴	回答数	構成比
やったことがない、 もしくは1年以上継続した経験はない	118	27%
1年以上3年未満	88	20%
3年以上5年未満	53	12%
5年以上	168	39%
無回答	6	2%
合計	433	100%



問11 あなたは、過去1年間にスポーツを行いましたか。
(学校の授業や職業として行ったものは除きます。)

過去1年間のスポーツ	回答数	構成比
行った(→問11-1へ)	210	49%
行わなかった(→問11-7へ)	217	50%
無回答	6	1%
合計	433	100%

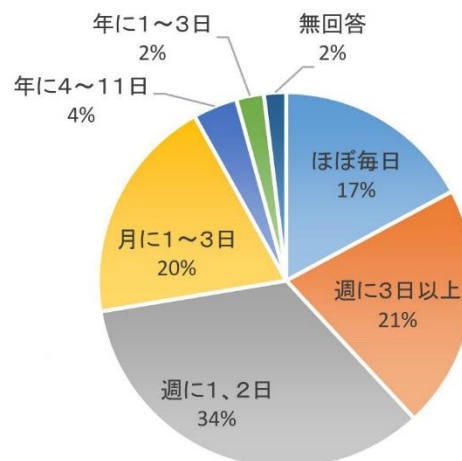


問11でスポーツを行った」と回答した方に伺います。(問11-1から問11-6)
問11-1 あなたがこの1年間で行ったスポーツ、運動はどれですか。(複数回答)

「歩く」「走る」スポーツ、運動	1 陸上競技	2	140
	2 ランニング、ジョギング	29	
	3 ウォーキング、散歩	80	
	4 ルームランナー	8	
	5 徒歩で買物、通学、通勤	21	
	6 その他	3	
「登る」スポーツ、運動	7 登山、ハイキング	9	26
	8 クライミング、ボルダリング	17	
	9 エレベーターを使わずに階段を昇り降りする	0	
	10 その他	1	
自転車を使うスポーツ、運動	11 自転車競技	0	25
	12 サイクリング、自転車旅行	7	
	13 エアロバイク	4	
	14 自転車で買物、通学、通勤	14	
	15 その他	0	
球技	16 野球、ソフトボール	6	66
	17 サッカー、フットサル	7	
	18 バドミントン	2	
	19 テニス、ソフトテニス、ミニテニス	8	
	20 卓球	6	
	21 ラグビー、アメリカンフットボール	1	
	22 バスケットボール	2	
	23 バレーボール、ソフトバレーボール	5	
	24 ハンドボール	0	
	25 ドッジボール	0	
	26 ボウリング	3	
	27 ゴルフ、グラウンド・ゴルフ等	26	
「泳ぐ」スポーツ、運動	28 その他	1	7
	29 水泳	6	
	30 水中ウォーキング	1	
格闘技、武道、武道の型を取り入れた運動	31 その他	1	5
	32 柔道、合気道	3	
	33 剣道、銃剣道、なぎなた、フェンシング	1	
	34 空手、少林寺拳法	0	
	35 太極拳、気功	1	
	36 相撲、レスリング	0	
	37 ボクシング、ボクササイズ	0	
	38 弓道、アーチェリー	0	
体を伸ばしたり、音楽やリズムに合わせて体を動かすスポーツ、運動	39 その他	0	36
	40 器械体操、新体操	0	
	41 ラジオ体操、リズム体操、健康体操	13	
	42 エアロビクス	1	
	43 ジャズダンス、フラダンス、社交ダンス	2	
	44 ヨガ、ピラティス	6	
	45 体の前屈、膝の屈伸などのストレッチ	14	
	46 その他	3	
海、川で行うスポーツ、運動	47 ヨット、ボート、カヌー	0	3
	48 スキューバダイビング、シュノーケリング	1	
	49 サーフィン	2	
	50 海水浴	0	
	51 その他	1	
ウィンタースポーツ	52 スキー、スノーボード、スケート	6	6
	53 アイスホッケー	0	
	54 その他	0	
その他のスポーツ、運動	55 クレー射撃	0	12
	56 乗馬	0	
	57 トライアスロン	0	
	58 ウェイトトレーニング	7	
	59 キャンプ	3	
	60 その他	2	

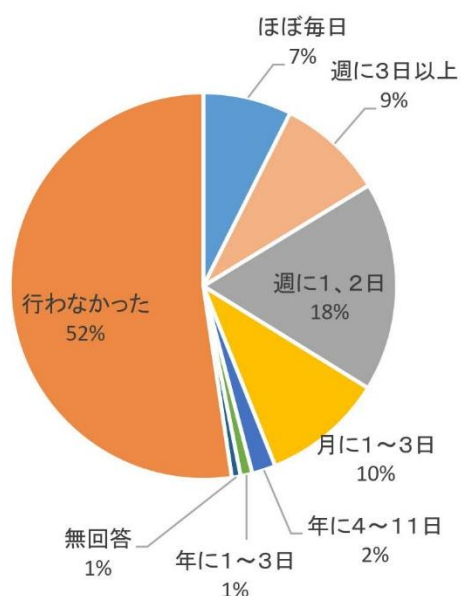
問11-2 あなたは、どの程度の割合でスポーツを行っていますか。

スポーツの割合	回答数	構成比
ほぼ毎日	36	17%
週に3日以上	44	21%
週に1、2日	72	34%
月に1～3日	41	20%
年に4～11日	8	4%
年に1～3日	5	2%
無回答	4	2%
合計	210	100%



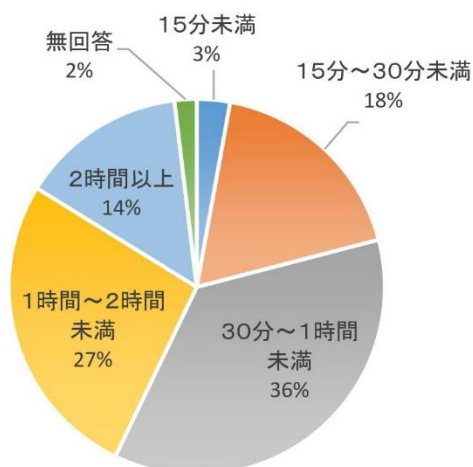
※20歳以上の運動頻度の割合(「行わなかった」を含む)

過去1年間のスポーツ	回答数	構成比
ほぼ毎日	30	7%
週に3日以上	36	9%
週に1、2日	71	18%
月に1～3日	41	10%
年に4～11日	8	2%
年に1～3日	4	1%
無回答	3	1%
行わなかった	212	52%
合計	405	100%



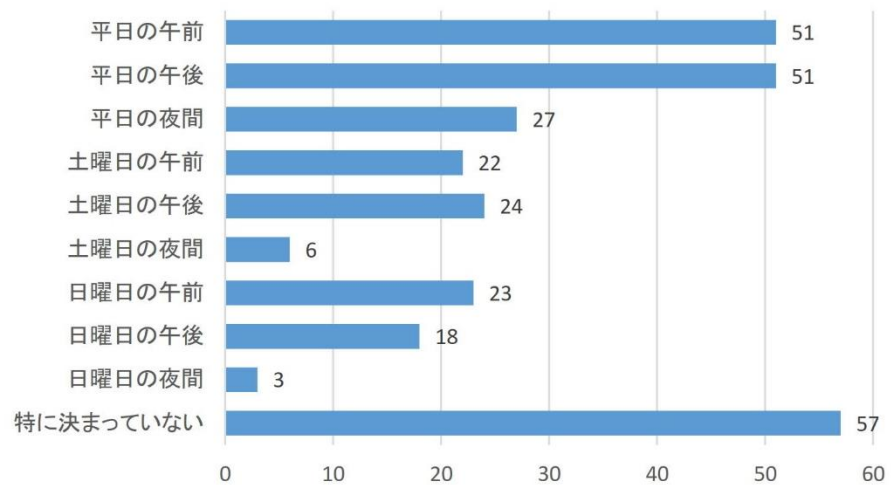
問11-3 あなたの1回に行うスポーツの平均時間についてお答えください。

スポーツ1回の平均時間	回答数	構成比
15分未満	6	3%
15分～30分未満	38	18%
30分～1時間未満	76	36%
1時間～2時間未満	56	27%
2時間以上	30	14%
無回答	4	2%
合計	210	100%



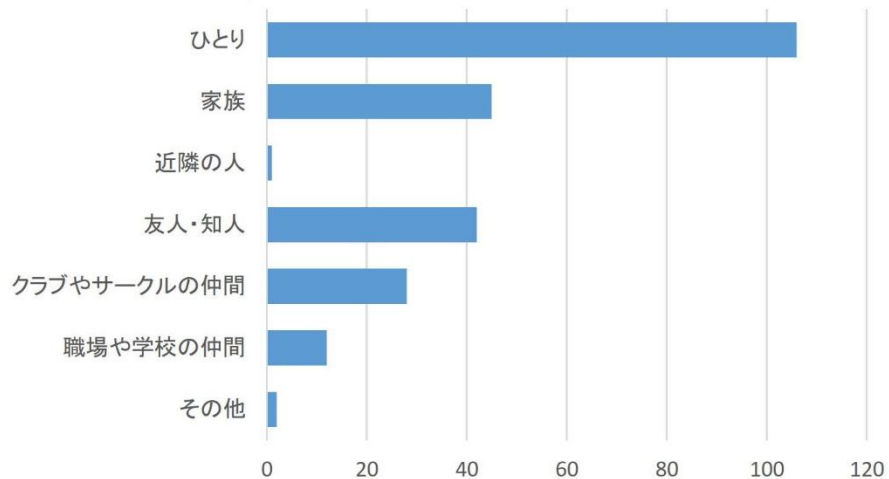
問11-4 あなたがよくスポーツを行う時間帯について
お答えください。(複数回答)

一緒にスポーツを行う相手	回答数
平日の午前	51
平日の午後	51
平日の夜間	27
土曜日の午前	22
土曜日の午後	24
土曜日の夜間	6
日曜日の午前	23
日曜日の午後	18
日曜日の夜間	3
特に決まっていない	57



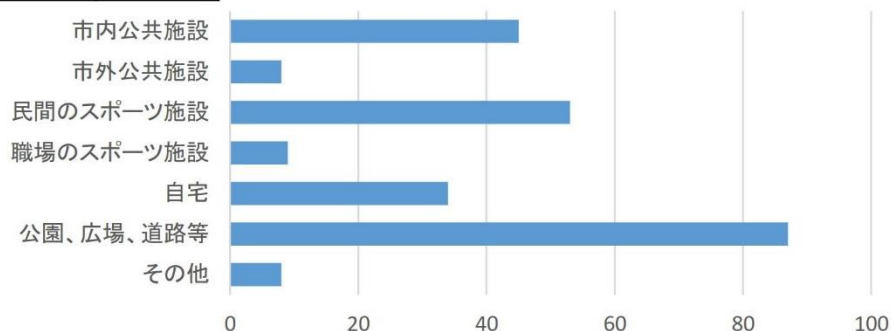
問11-5 あなたは、主にどなたと一緒にスポーツを
行っていますか。(複数回答)

一緒にスポーツを行う相手	回答数
ひとり	106
家族	45
近隣の人	1
友人・知人	42
クラブやサークルの仲間	28
職場や学校の仲間	12
その他	2



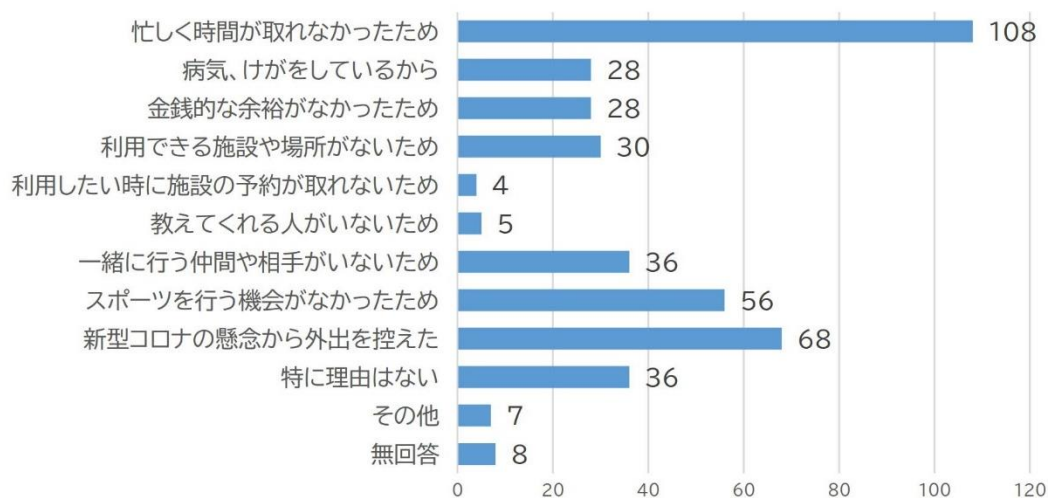
問11-6 あなたが主にスポーツを行う(行った)
場所についてお答えください。(複数回答)

スポーツを行う場所	回答数
市内公共施設(市営体育施設、 学校施設、公民館等)	45
市外公共施設	8
民間のスポーツ施設	53
職場のスポーツ施設	9
自宅	34
公園、広場、道路等	87
その他	8



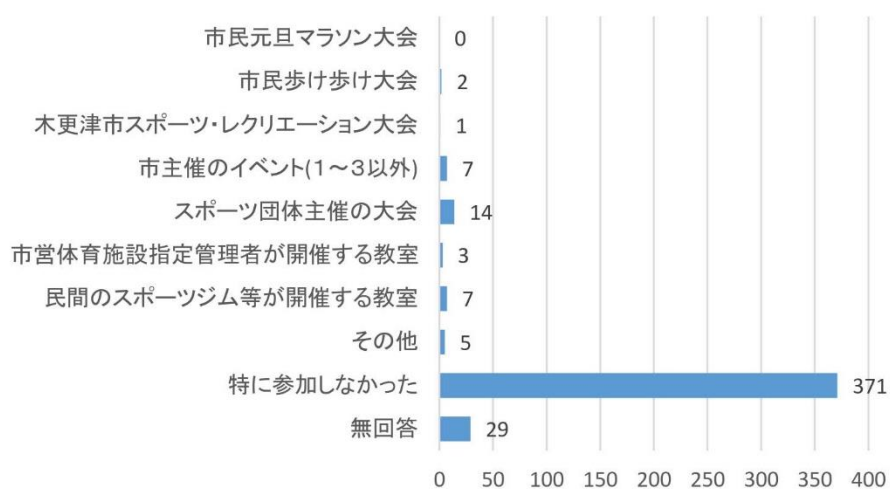
問11で「スポーツを行わなかった」と回答した方に伺います。
問11-7 あなたがスポーツを行わなかった理由は何ですか。
特に当てはまるものを3つまでお選びください。

スポーツを行わなかった理由	回答数
仕事、家事、育児、介護、勉強などで忙しく時間が取れなかったため	108
病気、けがをしているから	28
スポーツをする金銭的な余裕がなかったため	28
近くに利用できる施設や場所がないため	30
利用したい時に施設の予約が取れないため(空き施設がないため)	4
教えてくれる人がいないため	5
一緒に行く仲間や相手がいないため	36
スポーツを行う機会がなかったため	56
新型コロナウィルス感染の懸念から外出を控えたため	68
特に理由はない	36
その他	7
無回答	8



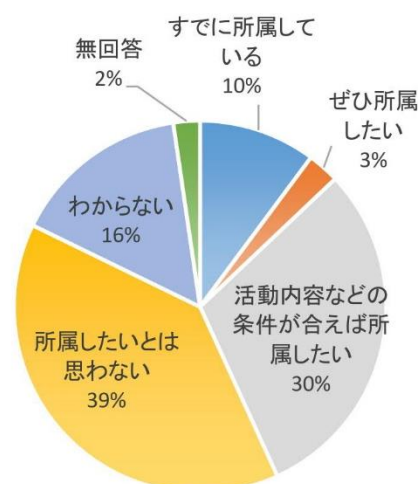
問12 あなたがこの1年間に参加した大会、イベントはどれですか。
該当するもの全てお選びください。

参加したイベント・教室	回答数
市民元旦マラソン大会	0
市民歩け歩け大会	2
木更津市スポーツ・レクリエーション大会(ソフトバレーボール、インディアカ、グラウンド・ゴルフ)	1
市主催のイベント(1～3以外)	7
スポーツ団体主催の大会	14
市営体育施設指定管理者(オーエンス)が開催する教室	3
民間のスポーツジム等が開催する教室	7
その他	5
特に参加しなかった	371
無回答	29



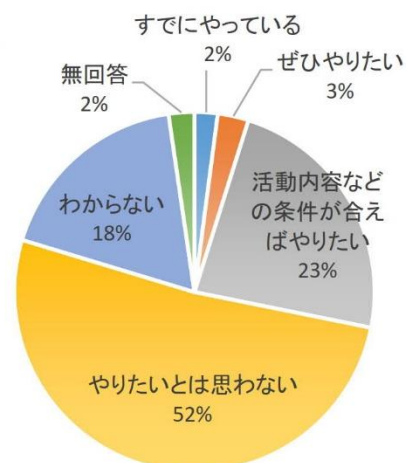
問13 あなたは、スポーツの団体・サークル等への所属について
どのように思われますか。

団体、サークル等への所属	回答数	構成比
すでに所属している	44	10%
ぜひ所属したい	12	3%
活動内容などの条件が合えば所属したい	131	30%
所属したいとは思わない	169	39%
わからない	67	16%
無回答	10	2%
合計数	433	100%



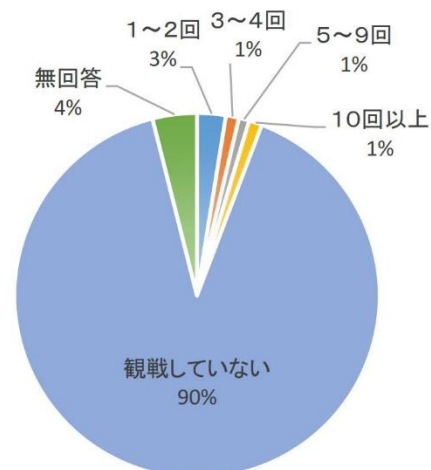
問14 あなたは、スポーツの指導、団体の運営（役員）、イベントへの協力など、スポーツに関するボランティア活動をやってみたいと思いますか。

ボランティア活動	回答数	構成比
すでにやっている	9	2%
ぜひやりたい	12	3%
活動内容などの条件が合えばやりたい	101	23%
やりたいとは思わない	223	52%
わからない	78	18%
無回答	10	2%
合計数	433	100%



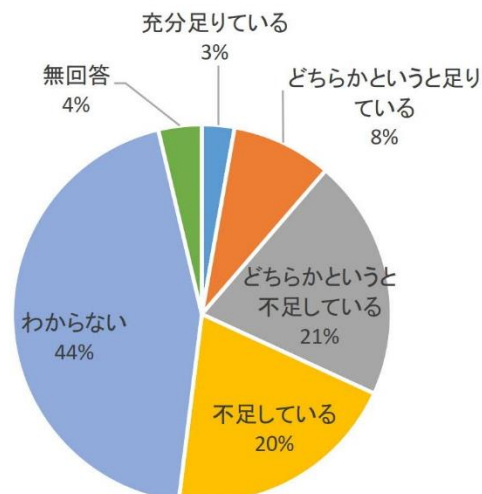
問15 あなたは、この1年間に実際に競技会場等へ行ってスポーツを観戦をしましたか。観戦された方は、その回数をお答えください。

スポーツ観戦	回答数	構成比
1～2回	11	3%
3～4回	5	1%
5～9回	4	1%
10回以上	5	1%
観戦していない	391	90%
無回答	17	4%
合計数	433	100%



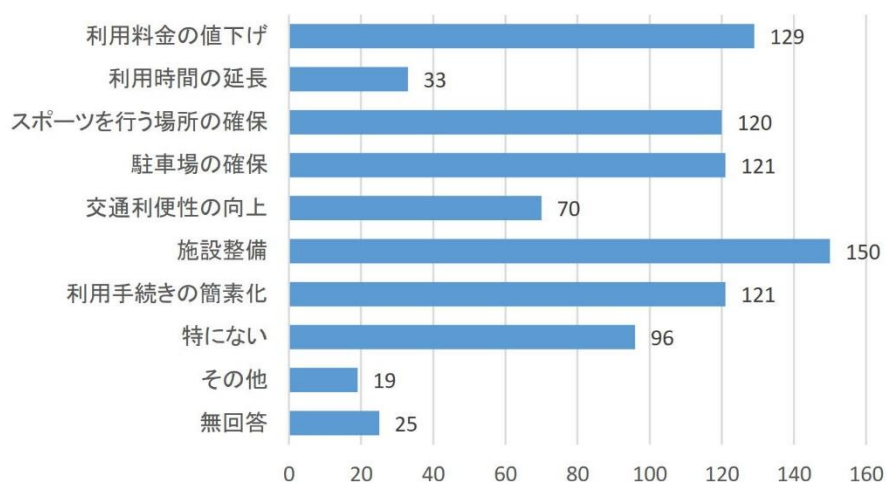
問16 あなたは、木更津市の公共スポーツ施設の数について
どう思いますか。

公共スポーツ施設の数について	回答数	構成比
充分足りている	12	3%
どちらかというと足りている	37	8%
どちらかというと不足している	89	21%
不足している	87	20%
わからない	192	44%
無回答	16	4%
合計数	433	100%



問17 公共スポーツ施設を利用するうえで、要望
することはどんなことですか。
特に望むものを3つまでお選びください。

公共スポーツ施設への要望事項	回答数
利用料金の値下げ	129
利用時間の延長	33
スポーツを行う場所の確保	120
駐車場の確保	121
交通利便性の向上	70
施設整備	150
利用手続きの簡素化	121
特にない	96
その他	19
無回答	25

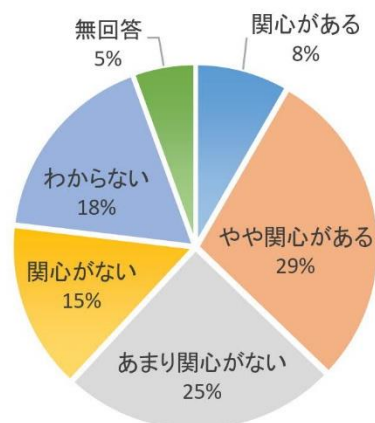


問18 あなたが今後やってみたいスポーツ、運動はどれですか。
特にやってみたいものを3つまでお選びください。(複数回答)

「歩く」「走る」スポーツ、運動	1 陸上競技	2	188
	2 ランニング、ジョギング	34	
	3 ウォーキング、散歩	115	
	4 ルームランナー	12	
	5 徒歩で買物、通学、通勤	25	
	6 その他	0	
「登る」スポーツ、運動	7 登山、ハイキング	42	84
	8 クライミング、ボルダリング	29	
	9 エレベーターを使わずに階段を昇り降りする	13	
	10 その他	0	
自転車を使うスポーツ、運動	11 自転車競技	3	35
	12 サイクリング、自転車旅行	19	
	13 エアロバイク	4	
	14 自転車で買物、通学、通勤	11	
	15 その他	1	
球技	16 野球、ソフトボール	12	166
	17 サッカー、フットサル	8	
	18 バドミントン	25	
	19 テニス、ソフトテニス、ミニテニス	23	
	20 卓球	15	
	21 ラグビー、アメリカンフットボール	1	
	22 バスケットボール	15	
	23 バレーボール、ソフトバレーボール	14	
	24 ハンドボール	1	
	25 ドッジボール	1	
	26 ボウリング	26	
	27 ゴルフ、グラウンド・ゴルフ等	25	
	28 その他	0	
「泳ぐ」スポーツ、運動	29 水泳	30	60
	30 水中ウォーキング	30	
	31 その他	1	
格闘技、武道、武道の型を取り入れた運動	32 柔道、合気道	5	47
	33 剣道、銃剣道、なぎなた、フェンシング	4	
	34 空手、少林寺拳法	2	
	35 太極拳、気功	10	
	36 相撲、レスリング	2	
	37 ボクシング、ボクササイズ	12	
	38 弓道、アーチェリー	12	
	39 その他	2	
	40 器械体操、新体操	1	
体を伸ばしたり、音楽やリズムに合わせて体を動かすスポーツ、運動	41 ラジオ体操、リズム体操、健康体操	23	99
	42 エアロビクス	6	
	43 ジャズダンス、フラダンス、社交ダンス	8	
	44 ヨガ、ピラティス	40	
	45 体の前屈、膝の屈伸などのストレッチ	21	
	46 その他	5	
	47 ヨット、ボート、カヌー	13	
海、川で行うスポーツ、運動	48 スキューバダイビング、シュノーケリング	21	41
	49 サーフィン	5	
	50 海水浴	2	
	51 その他	1	
	52 スキー、スノーボード、スケート	24	
ウィンタースポーツ	53 アイスホッケー	0	24
	54 その他	1	
	55 クレー射撃	5	
その他のスポーツ、運動	56 乗馬	11	41
	57 トライアスロン	0	
	58 ウェイトトレーニング	7	
	59 キャンプ	17	
	60 その他	1	
	61 やってみたいスポーツ、運動はない	25	25

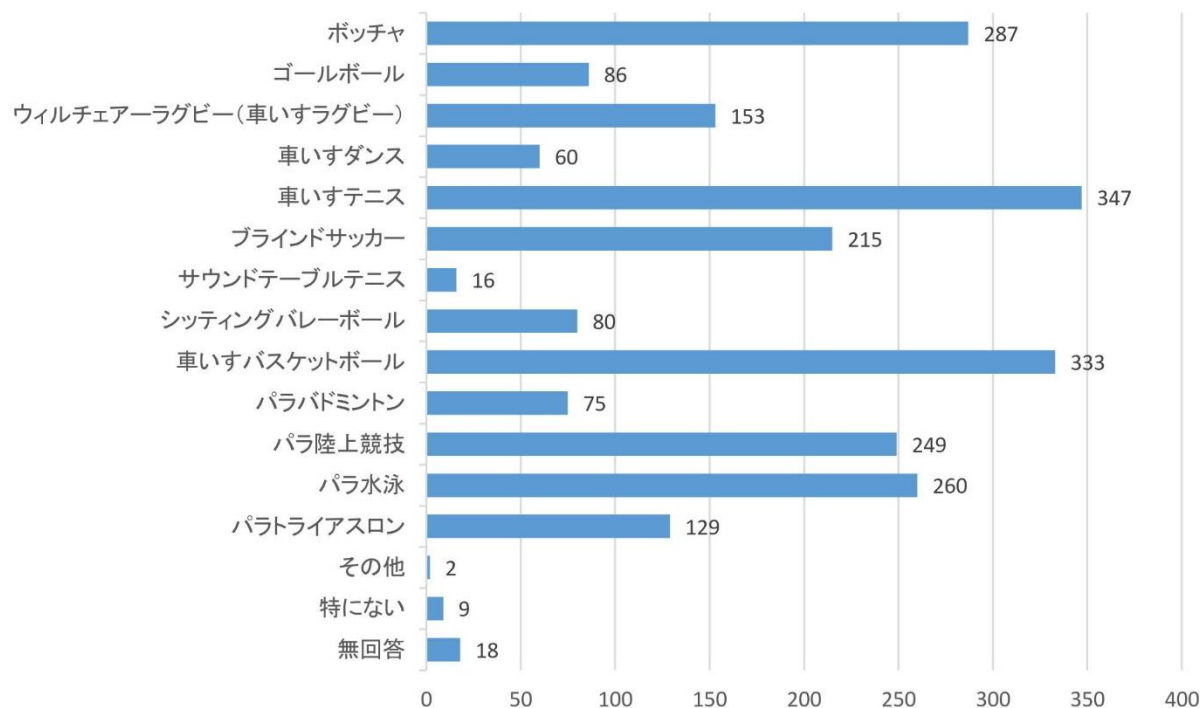
問19 あなたは、障がい者スポーツに関心がありますか。

障がい者スポーツへの関心	回答数	構成比
関心がある	36	8%
やや関心がある	125	29%
あまり関心がない	107	25%
関心がない	65	15%
わからない	76	18%
無回答	24	5%
合計	433	100%



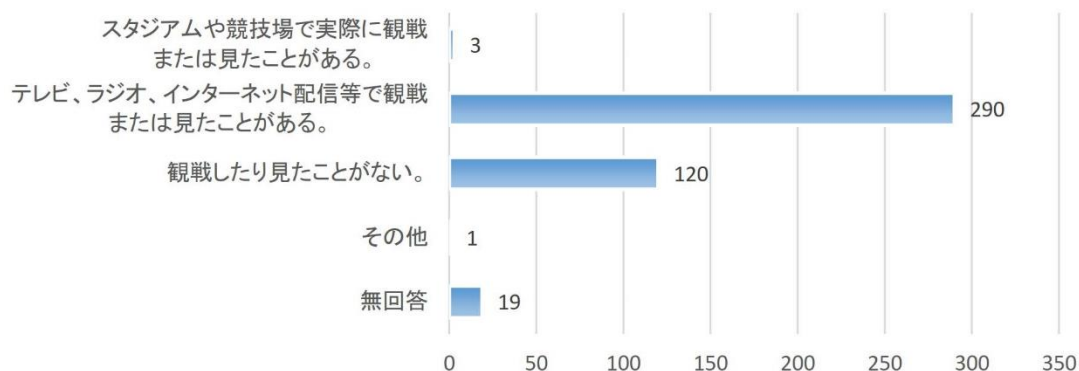
問20 あなたが知っている、または聞いたことがある
障がい者スポーツの競技を全てお答えください。(複数回答)

競技名	回答数
ボッチャ	287
ゴールボール	86
ウィルチェアーラグビー(車いすラグビー)	153
車いすダンス	60
車いすテニス	347
ブラインドサッカー	215
サウンドテーブルテニス	16
シットティングバレーボール	80
車いすバスケットボール	333
パラバドミントン	75
パラ陸上競技	249
パラ水泳	260
パラトライアスロン	129
その他	2
特になし	9
無回答	18



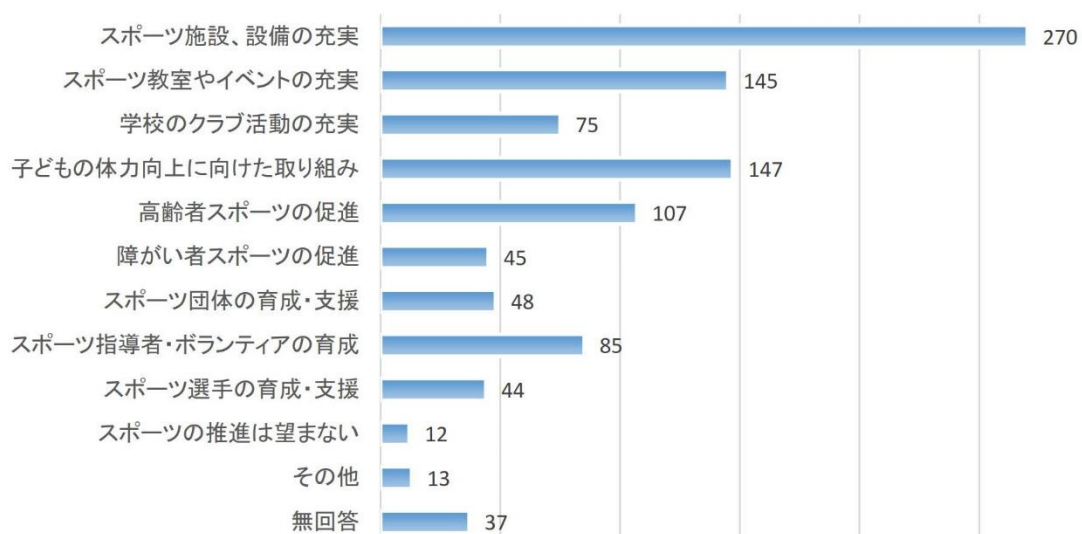
問21 あなたはこの一年間に障がい者スポーツを観戦または見たことがありますか。(複数回答)

障がい者スポーツの観戦について	回答数
スタジアムや競技場で実際に観戦または見たことがある。	3
テレビ、ラジオ、インターネット配信等で観戦または見たことがある。	290
観戦したり見たことがない。	120
その他	1
無回答	19



問22 あなたは、木更津市がスポーツを推進していくうえで重要なことは何だと思いますか。
特に重要なものを3つまでお選びください。(複数回答)

スポーツ推進に重要なもの	回答数
スポーツ施設、設備の充実	270
スポーツ教室やイベントの充実	145
学校のクラブ活動の充実	75
子どもの体力向上に向けた取り組み	147
高齢者スポーツの促進	107
障がい者スポーツの促進	45
スポーツ団体の育成・支援	48
スポーツ指導者・ボランティアの育成	85
スポーツ選手の育成・支援	44
スポーツの推進は望まない	12
その他	13
無回答	37



○木更津市体育施設の概要

施設名	所在地	開設年月	施 設
市民体育館	貝渚 2-13-40	昭和 47.4	室内一般競技 柔道場・剣道場 2階観客席 902席 駐車場 約70台
貝渚庭球場	貝渚 2-562-96	昭和 49.9	クレーコート 2面 ナイター設備
市営野球場	清見台 1-6-7	昭和 25.11	両翼 92m、センター116m 収容人数 約2,000人 駐車場 40台
市営弓道場	吾妻 1-4-1	昭和 53.4	近的 28m(5人立て) 遠的 60m(5人立て)
江川総合運動場	江川 959-1		管理棟 185㎡(令和5.4予定) 駐車場 大型 9台 普通 308台
第1野球場		令和 5.4(予定)	硬式公認野球場規格 両翼98m、センター 122m 観客席 内野スタンド 1,428席
第2野球場		昭和 54.4	レフト 94.3m、ライト 79.4m センター 104m
陸上競技場		令和 元.6	第3種公認陸上競技場 トラック走路、助走路1週 400m 8レーン全天候型舗装(複合弾性舗装)、インフィールド 天然芝(コウライ芝)、アウトフィールド 全天候型舗装(ゴムチップウレタン舗装)、スタンドベンチ 5段630席
サッカー場		令和 5.8(予定)	サッカー協会認定規格 人工芝 115m×78m(105m×68m)
庭球場		昭和 55.4	クレーコート4面
ちびっこ広場		昭和 57.4	サイクルロード
多目的広場		昭和 57.4	

桜井運動場	桜井新町 4-2	平成 6.5	少年サッカーコート 2 面 駐車場 約 50 台
健康増進センター 「いきいき館」	潮浜 3-1	平成 19.4	屋内温水プール 25m×7 コース、幼児用プール トレーニングルーム、スタジオ 2 室 駐車場 41 台
鳥居崎海浜公園	富士見 3-5	昭和 35.2	3on3施設(バスケットボール)
小櫃堰公園	祇園字中鴨 358	昭和 51.3	野球場 1 面、庭球場 砂入人工芝コート 4面
少年自然の家 キャンプ場	真里谷 5343- 8	昭和 60.4	キャビン 6、テント 7 屋根付き広場・炊事場

○スポーツ推進委員

スポーツ推進委員は、国のスポーツ基本法に基づき各市町村から委嘱される非常勤公務員で、その職務はスポーツの推進を図るため、住民に対してスポーツの紹介・実技の指導や助言を行うものです。

また、スポーツ技術ばかりでなく企画・運営の指導者として、体育・スポーツの推進事業の企画に参画し、指導者として活動しています。

◆スポーツ推進委員の役割

- ・住民に対するスポーツの実技の指導を行うこと。
- ・住民のスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ること。
- ・学校、公民館等の教育機関その他行政機関の行うスポーツの行事又は事業に関し協力すること。
- ・スポーツ団体その他の団体の行うスポーツの行事又は事業に関し協力すること。
- ・住民一般に対し、スポーツについての理解を深めること。
- ・スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民のスポーツの推進のための指導及び助言を行うこと。

◆主な事業

市民歩け歩け大会、スポーツ・レクリエーション大会、市民マラソン大会、軽スポーツ講習会等

○木更津市スポーツ協会

木更津市スポーツ協会(旧:木更津市体育協会)は、昭和 23 年に設立され、「競技技術の向上」を目標に市民のスポーツに対するニーズに対応するため、加盟 25 団体の協力を得て、市民の健康維持、体力の向上とスポーツ活動推進に努めています。

	団体名		団体名
1	木更津市陸上競技協会	14	木更津市ヨット協会
2	木更津市卓球連盟	15	木更津市クレイ射撃協会
3	木更津市バレーボール連盟	16	千葉県銃剣道連盟木更津支部
4	木更津市弓道会	17	木更津市サッカー協会
5	千葉県小中学校体育連盟木更津袖ヶ浦支部	18	木更津市水泳協会
6	木更津市ソフトテニス連盟	19	木更津市なぎなた連盟
7	木更津市テニス協会	20	木更津市空手道連盟
8	木更津市野球連盟	21	木更津市ソフトボール協会
9	木更津市相撲連盟	22	木更津市ゴルフ協会
10	木更津市バスケットボール協会	23	木更津市早起き野球協会
11	木更津市剣道連盟	24	木更津市ボウリング協会
12	木更津市バドミントン協会	25	木更津市少林寺拳法連盟
13	木更津柔道会		

令和4年度 25 団体 登録人数:19,035人

【事業】

- ・体育に関する研究・宣伝・啓発及び指導
- ・体育大会・講習会など体育に関する行事の実施
- ・スポーツ指導者の養成
- ・財団法人千葉県スポーツ協会との連絡及び本会加盟団体の組織強化及び相互の連絡協調
- ・各種大会への競技者及び役員の派遣
- ・競技優秀者及びスポーツ功労者の表彰
- ・その他、本会の目標達成のために必要な事業

○木更津市スポーツ少年団

青少年の心身の健全育成と少年スポーツ振興を目的に昭和 52 年 4 月に設立されました。令和 4 年 9 月現在、8 団体が登録されており、各単位団で学校の校庭・体育館、地域のスポーツ広場などで練習を行い、各種目別で交流大会を開催しています。

種目	団体名
剣道	尚武館剣道
空手道	木更津松濤館 木更津聖嘉館 上総空手倶楽部拳和会 空手道一心塾 黒川道場
軟式野球	木更津南ナインズ
バレーボール	ぎおんウェーブ

◆各種目交流大会

- ・木更津市交流大会
- ・千葉県スポーツ少年団軟式野球交流大会
- ・千葉県スポーツ少年団剣道交流大会
- ・千葉県スポーツ少年団空手道交流大会
- ・千葉県スポーツ少年団バレーボール交流大会 など

◆指導者講習会

- ・スポーツ少年団認定員養成講習会
- ・スポーツ少年団認定育成員研修会

◆木更津市スポーツ少年団の登録者(団員・指導者)の推移 [単位:人]

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
団 員	男	396	426	369	347	369	348	323	239	218	96
	女	74	93	76	53	56	54	60	52	49	37
	計	470	519	445	400	425	402	383	291	267	133
指導者	男	115	112	121	118	118	122	119	56	50	21
	女	4	5	6	6	6	1	7	4	4	2
	計	119	117	127	124	124	123	126	60	54	23

○総合型地域スポーツクラブ

地域における豊かなスポーツ環境を目指すため、住民の誰もが、手軽にいろいろスポーツに親しむことができる会員制のスポーツクラブです。

このクラブは、地域の住民が中心となり市やスポーツ団体などと協力しながら運営していくクラブです。スポーツを通じた健康づくり、新たな地域コミュニティが期待されます。

名称	会員数	活動種目	主な活動場所
かねだファミリー スポーツ倶楽部 (現在休止中)	—	卓球、バドミントン、ジョギング、バレーボール、剣道	金田中学校体育館 金田小学校周辺
富来田フレンズ スポーツ倶楽部	95 人	グラウンド・ゴルフ、卓球、バドミントン、友遊ボール、少年野球、ミニバスケットボール、バスケットボール	富来田小学校体育館 上根岸公園 富来田公民館 富来田中学校体育館
真舟・請西スポーツ クラブ	301 人	剣道、ミニバスケットボール、空手、バドミントン、パドルテニス、野球、サッカー	真舟小学校運動場 真舟小学校体育館

◆クラブのメリット

- ・誰もが気軽にスポーツに親しめる生涯スポーツの実現を目指す。
- ・単一種目だけでなく他種目のスポーツに参加することができる。
- ・子どもから高齢者までの幅広い年代が参加でき、スポーツを通じたコミュニティの形成が期待できる。
- ・住民のニーズにあったスポーツ環境を提供できる。

○全国大会等出場奨励金事業

スポーツ振興のため、予選大会、選考会等の手続きを経てスポーツの国際大会や全国大会に出場する選手、団体に対し奨励金を交付し応援しています。

◆対象となる大会及び奨励金の額

国際大会

- ・オリンピック、パラリンピック競技大会
- ・世界、アジア競技大会(ジュニア大会含む)

個人 50,000 円 団体 1人あたり 50,000 円とし上限を 250,000 円

国内大会

- ・国民体育大会
- ・文部科学省又は厚生労働省が主催し、又は共催するスポーツ競技大会
- ・日本スポーツ協会又は当該協会に加盟する中央競技団体が主催又は共催する競技大会
- ・日本パラスポーツ協会又は当該協会に属する団体が主催又は共催する競技大会
- ・その他全国大会規模に準じる大会であると特に市長が認める大会

個人:10,000 円 団体:1人あたり 10,000 円とし上限を 50,000 円

◆対象となる方(アマチュアスポーツ選手) ※交付申請が必要です。

- ・木更津市の住民基本台帳に記載されている者
- ・市内に在勤、又は在学する者
- ・市内に所在し、又は活動拠点を有する団体若しくは当該団体に所属する者
- ・その他

ただし、補助金の交付申請を行なう者や実業団関係の大会へ出場する者・団体は除く

◆平成 29 年度実績

個人:124 人(うち国際大会 2 人)、団体:18 団体

◆平成 30 年度実績

個人:121 人(うち国際大会 5 人)、団体:28 団体

◆平成 31 年度実績

個人:65 人(うち国際大会 5 人)、団体:14 団体

◆令和 2 年度実績

個人:10 人、団体:3 団体

◆令和 3 年度実績

個人:83 人、団体:15 団体

○木更津市スポーツ表彰

スポーツ振興の向上を図るため、スポーツに関し優秀な成績を収めた者又は団体に対し表彰しています。

(表彰の対象者)

- ・市内に在住・在勤・在学する者又は市内に所在する団体若しくはその選手
- ・オリンピック競技大会又はパラリンピック競技大会に選手として参加したもの
- ・スポーツ競技の国際大会において3位までに入賞したもの
- ・スポーツ競技の全国大会において優勝し、又は準優勝したもの
- ・その他市長が特に認める成績を収めたもの

◆平成 29 年度実績

個人:22 人、団体:1 団体

◆平成 30 年度実績

個人:19 人、団体:3 団体

◆平成 31 年度実績

個人:23 人、団体:2 団体

◆令和 2 年度実績

該当者及び団体なし

※新型コロナウイルス感染症の影響により対象となる大会等が中止又は延期となったことによる

◆令和 3 年度実績

個人:15 人、団体:3 団体

○木更津市スポーツ推進審議会

◆設置根拠 スポーツ基本法第 31 条の規定により設置

◆委員 10 名以内(任期 2 年)

◆任務

スポーツ基本法第 35 条に規定するもののほか、市長の諮問に応じてスポーツの推進に関する次の各号に掲げる事項について調査審議するとともに、これらの事項に関して建議します。

- ・第 10 条第1項に規定する地方スポーツ推進計画に関すること。
- ・スポーツ施設の整備に関すること。
- ・スポーツの指導者の養成及びその資質の向上に関すること。
- ・スポーツ行事の実施及び奨励に関すること。
- ・スポーツ団体の育成に関すること。
- ・スポーツ事故の防止に関すること。
- ・スポーツの水準の向上に関すること。
- ・前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

発行 千葉県木更津市
編集 木更津市 健康こども部スポーツ振興課
〒292-8501 木更津市朝日三丁目 10 番 19 号
TEL 0438-23-5319
FAX 0438-25-3991
E-mail: taiiku@city.kisarazu.lg.jp
URL: <https://www.city.kisarazu.lg.jp>